はじめに

教務部長挨拶

この『履修要綱』は、大学を卒業するために必要な、履修のしかた、単位のしくみを述べた基本的ルールブックです。 4年間の学修にとって必携マニュアルにあたるものですので、つねに手元に置き、参照してください。大学で学ぶための基本的なルールが、冒頭で説明されています。

大学を卒業するには、「①全学共通の共通教育プログラム」「②所属する学部・学科の専門科目」を基本に、124単位を修得する必要があります。124単位のうち、どの科目を履修し、単位を修得しなければならないかを理解してください。

4年間でどの科目を履修しなければならないか、また、履修すべきか、を理解する基本情報が、この『履修要綱』に記されています。それぞれの科目の授業内容、授業の計画、成績評価の方法などは、「シラバス」に詳しく紹介されています。これらの情報をもとに、4年間の履修計画を立てるようにしてください。

大学生は、自分の判断と行動に責任を負わなければなりません。 4 年間の学修計画をしっかり立て、主体的な判断で的確に履修すること、履修した以上はその授業への参加と学修に責任を持ち、勉学に臨むこと、が求められます。単位修得は、学生の主体的な判断と責任能力の結果を示すものにほかなりません。

4年間の学修の成果が確実に身につき、学部が定めるディプロマ・ポリシー(卒業認定方針)にふさわしい 学力を獲得して、卒業できるように、教職員一同、支援を惜しみません。わからないこと、不安なことがあれ ば、遠慮なく教職員に相談してください。

建学の精神

明治維新の際、わが国の急務は、まず、世界の先進国に追いつくことでした。欧米諸国の思想、文化、体制の導入を急ぐあまり、欧化万能の風潮が日本全土を覆い、日本古来の思想・文物が顧みられない状態となっていました。しかし一方、わが国が独立を全うし、国家の発展を将来に期するためには、思想も文化も体制も、単に欧風の模倣でなく、わが国の歴史・民族性に基づくものでなければならないという気運が興り、國學院大學の母体である皇典講究所は、このような反省の気運を背景として、明治15年に創立されました。11月4日の開黌式当日、有栖川宮幟仁親王は、初代総裁として教職員・生徒に対して、次のような告論を述べられました。

「凡學問ノ道ハ本ヲ立ツルヨリ大ナルハ莫シ故ニ國體ヲ講明シテ以テ立國ノ基礎ヲ鞏クシ徳性ヲ涵養シテ以 テ人生ノ本分ヲ盡スハ百世易フベカラザル典則ナリ而シテ世或ハ此ニ暗シ是レ本嚳ノ設立ヲ要スル所以ナリ

國學院大學建学の精神はこの告論の「本ヲ立ツル」ことを基底としています。元学長芳賀矢一博士作詞の校歌は、この精神を正しくうたい、この建学の精神こそ、本学の学問研究・人間教育を特色づけるものです。

教育研究上の目的

國學院大學は、神道精神に基づき人格を陶冶し、諸学の理論並びに応用を攻究教授し、有用な人材を育成することを教育研究上の目的としています。

人材育成の方針

國學院大學は、神道精神(主体性を保持した寛容性と謙虚さ)を教育目的の基礎に置いています。この神道 精神をもとに、多様化する社会で有為な人材となるために必要な知識・技能、市民的教養と社会人力、多文化 に対する適応力を備えた、主体性を持ち、自立した「大人」を育成します。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)

國學院大學は、①神道精神に基づき、日本理解を深め、②社会で有為な人材となるために必要な知識・技能を獲得し、③現代社会を主体的に生き抜くための思考力・判断力・表現力を持ち、④グローバル化する社会で多様な人々とともに協働して学ぶ態度を身につけた学生に対して、卒業を認定するとともに、学士課程の学位を授与します。各学部のディプロマ・ポリシーは、所属する学部のページを参照してください。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)

國學院大學は、卒業認定・学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)で示した能力と態度を身につけるために、 共通教育プログラム及び専門教育科目から成る教育課程を編成し、それらの系統的な履修によって教育目的を 達成します。各学部のカリキュラム・ポリシーは、所属する学部のページを参照してください。

科目ナンバリング

科目ナンバリングは、本学が開講するすべての授業科目を学問分野やレベル等に応じて分類して固有の番号をふることで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示するものです。本学では、平成29年度から全学部・学科で科目ナンバリングを導入し、カリキュラム表において科目ナンバーを明示しています。カリキュラムにおける授業科目の位置づけを科目ナンバーで確認し、どの科目から履修していけばよいかを理解する一助としてください。

科目ナンバリングの構成

本学が開講するすべての授業科目に、以下の定義に基づいた科目ナンバーをふっています。

XXX	•	XX	•••
学問分野	科目分類	開講組織・運営組織	レベル

学問分野

学問分野を大きく区分したもので、それぞれの学問分野をアルファベット3文字で示しています。基本的には、日本学術振興会による分類に従っていますが、本学独自の分野としては、下表のようなものがあります。

SHS	神道学	KOS	國學院科目	LAP	法学・政治学
FYE	初年次教育	DEE	入学前教育	CAE	キャリア形成支援
TTP	教職課程	QUP	資格課程		

科目分類

専門教育科目、共通教育科目、教職・資格課程科目などの科目分類を数字1文字で示しています。

1	共通教育科目	2	専門教育科目
3	教職・資格課程科目	4	その他

開講組織・運営組織

授業科目を開講している組織と運営している組織をアルファベット 1 文字又は数字 1 文字の計 2 文字で示しています。

1	文学部	N	日本文学科	R	中国文学科
S	外国語文化学科	В	史学科	D	哲学科
2	法学部	U	法律専攻	٧	法律専門職
Z	政治専攻	3	経済学部	F	経済学科
W	経営学科	4	神道文化学部	Р	神道文化学科
5	人間開発学部	Α	初等教育学科	Κ	健康体育学科
L	子ども支援学科	6	観光まちづくり学部	J	観光まちづくり学科
8	共通教育センター	9	教職センター		

レベル

各科目に割りふられた3桁の番号で、それぞれの位は、下記の意味を持っています。 (百の位)

レベル	レベルの目安
0	大学入学前に修得すべき内容の科目
1	導入的・入門的な内容の科目
2	基礎的、基礎から発展的な内容の科目
3	発展的・応用的、実践的・専門的な内容の科目
4	卒業論文・卒業研究関連の科目

(十の位)

各科目のそれぞれの学問分野における位置づけを示しており、たとえば、その学問分野において基礎となる科目には低い数字がふられており、専門的が高い科目には高い数字がふられています。

(一の位)

授業内容が共通する科目を区分けするためにふられるもので、多くの場合で、履修すべき順序を示しています。

科目ナンバーは、國學院大學ホームページから閲覧可能です。

(掲載場所)

國學院大學ホームページ:

トップページ > 在学生・保証人(ご父母等)の方へ > 授業・履修 > 学則・諸規程/ナンバリング https://www.kokugakuin.ac.jp/student/tuition/regulations#02

